工事書類の電子メール活用方法 (段階確認・立会願い、休日・夜間作業届)

1. 適用範囲 監督員と受注者間で合意した工事

- 2. 対象書類
 - (1) 段階確認・立会願
 - (2) 休日·夜間作業届
- 3. 活用手順
 - (1) 段階確認·立会願

	受注者	発注者				
1	「確認内容」「施工予定時期年月日」等					
	を記載した【段階確認・立会願】を添付					
	し担当監督員に送信する。					
		2	立会日を確認し、受注者へその旨を			
			返信し、書類を保存する。			
			※「確認方法」(目視、計測、試験等)			
			についてメールに記載する。			
			※返信をもって監督員の立会実施の			
			通知日とする(確認年月日)。			
3	監督員からの返信を確認し、「確認方					
	法」「確認年月日」を記載する。					
4	現場立会の実施	4	現場立会の実施			
(5)	監督員からの聞取り及び現場立会の状					
	況をもとに、「確認結果」「確認者」「監					
	督員確認年月日」を記載した【段階確					
	認・立会願】を担当監督員に送信する。					
		6	内容を確認し、適切であれば書類を			
			保存する。記載内容に修正等がある場			
			合は、その旨を返信する。			
		7	受信した【段階確認・立会願】を印刷			
		_	し、 <u>総括監督員の決裁</u> を受ける。			
		8	決裁を受けた後、その旨を返信する。			
9	2回目以降は、前回送信した【段階					
	確認・立会願】に追記し、①の手順から					
	行う。					

※ 立会い写真、出来形管理表及び立会検査実施報告等を提出する場合は、監督員の 指示による。

(2) 休日·夜間作業届

	五八十	34.11 Ju				
	受注者	発注者				
1	作業日等を記載した【休日・夜間作業					
	届】を添付し担当監督員に送信する。					
		2	内容を確認し、適切であれば書類を			
			保存する。			
		3	受信した【休日・夜間作業届】を印刷			
			し、 総括監督員の決裁 を受ける。			
		4	決裁を受けた後、その旨を返信する。			
(5)	修正等の指示があった場合、①の手順					
	から行う。					
6	休日・夜間作業の実施					

※ 作業実施報告等を提出する場合は、監督員の指示による。

4. 留意事項

- (1) 送受信方法
 - ア メールサイズは最大2MB程度とする。
 - イ 送受信の時間帯は、原則として市役所の業務時間内とする。
 - ウ 送受信者は、原則として現場代理人又は主任(監理)技術者と発注者の担当監 督員とする。
 - エ 添付書類は、原則として PDF 形式とする。
 - オ 相手側からのメールの速やかな確認と返信を徹底し、必要に応じて開封確認等の機能の利用や電話での確認を行う。
- (2) 文書の共有と保存
 - ア 担当監督員は、受信した書類を工事フォルダ等に保存し、課内で共有する。
 - イ 送受信により完結した書類は、受発注者とも工事完成後必要期間保存する。
- (3) 手順等の追加について

以下の事項は手順等の追加をすることができる

- ア 【段階確認・立会願】の事前提出の際に、総括監督員の決裁を追加する場合。
- イ メール対象者を追加する場合。
- (4) 工事監理を委託する場合の取扱い

受注者、工事監理受託者及び工事担当課は手順等について事前に協議し、事務処理に遺漏のないようにすること。

	段階確認・立会願										
	工事名:										
5	受注者名: 確 認										
No.	発議日	報告者氏名	種別	確記 細 別	忍内容 確認項目	施工予定時期 年月日	確認方法	確 認 年月日	確認結果	確認者	監督員 確認年月日
1			正 771	лд /3 1	LIMBO VI	17311		1/24/11			http://www.
2											
3											
4			車前性	1 LL 0±1-	受注者が記入				立会	後、立	Z会
5			_		文注句が記入					と監督	
6			手順①)							
7										見をも	
8									に、	受注者	が
9									記入		Ц
10									┤手順		Ц
11									טוי דר	₹₩	Ц
12											
13							/				
14											
15	ett allent ee	ر با الم		-/	のしする かむ 監督聯昌						

※ ① この段階確認簿をもって、段階確認が実施され、確認されたものとする。なお、監督職員から段階確認の実施の通知については、「確認年月日」をもって通知とする。

② 完成図書には、最終時のものを添付する

③ 報告者、監督員の押印は省略する。

監督員からの返信後、受注者が記入 手順③

休日·夜間作業届

工事名:

受注者名:

No.	届出年月日	作業年月日	作業時間	作業内容、作業場所	備考					
1										
2										
3										
4										
5										
6										
7										
8										
9										
10										
11										
12										
13										
14										
15										

[※] 月単位等で、事前にまとめて報告してもよい。 (途中、変更があれば修正して提出する。)